

田植え用の種まき

5月9日(水)塚脇小学校の5年生は、生活・総合的学習の時間の授業で、6月に予定の田植え用の「種まき」を、麻生長三郎さんの指導で行いました。

使用する種の種類や蒔く注意点等を学習し、あらためて食料の生産の難しさを感じた時間となりました。



麻生さんの指導を受ける塚脇小児童の皆さん

学校支援活動

伐株山の歴史を学ぶ

玖珠中学校は、5月1日(火)に伐株山で「新入生歓迎遠足」を行いました。

そこで、玖珠町のシンボルとなっている伐株山の名前の謂れや歴史を学ぼうと地元の後藤万寿雄さんを講師に招き説明を受けました。

サツマイモ苗の植え付け

5月16日(水)小田小学校の全校児童で「サツマイモ苗」の植え付けを行いました。講師の千道幸則さんが当日に向けて事前に耕起とマルチ掛けを行った畑に、一人ひとりが大きく育ってくれるようお願いを込めて植え付けました。



講師の千道さんと小田小児童の皆さん

中塚脇「いきいきサロン」を設立

代表 藤井雅始

“(三)給食)で支え合い”
小野菊男(三)コミュニティ会
長、金藤勝典健康福祉部会
長(民生委員)にご挨拶を
頂き、田中美喜子さん(社
協)のサロン説明で発会式
を終了。

今回は過去の敬老会の様子を撮り溜めた写真があり、田中一洋事務局次長の手を借りながら、その映像をス

クリーンに映してスライド
シヨウを行う。懐かしい顔
や催し物の仮装の姿を見て
盛り上がる。

その後、スタッフの作っ
たおすびを一緒に食べて
次会を誓う。

4月当初、藤井さん(民
生委員)からサロンを開き
たい意向を聞き、お手伝い
を始める。70歳前後の方に
声を掛けて貰い、大まかな
ことについて話し合う。

恒例の敬老会の席で、8
名の発起人で「サロンを始
めませんか」という主旨の
チラシを配布。

会員とスタッフを募った
結果、27名(スタッフ10名
を含む)が登録。

男性9名・女性18名の構
成。まだまだ、そんな会に
は：思う方、参加は自由。

★開催日は、毎月10日(変
更有) 開会10時。

★午前中、年間計画に沿っ
て行い、簡単な昼食。

★毎回、出席毎に300円
の会費徴収。
★スタッフが事前におしら
せと出欠の確認訪問

もともと、食事・睡眠・
運動など生活習慣を守り、
家に閉じこもらず、明るい
気持ちで過ごす、見守り支
えあいで笑顔求めた集い。
スタッフの方にはお骨折を
掛けますが、高齢の方から
「一回作らなくてもいいね」
と本音の声あり。

すでに開設しているサロ
ンのリーダーと、研修や講
座と一緒に受講、県内の動
きなど前から共有、お互い
に交流を深めながら今後も
役に立てたらと思う。

まず、効果として体の動
きが不自由になった人が、
設立の動きや準備を目の当
たりにして、前向きな気持
ちで敬老会やサロンに出席
した。再びカメラを手
にと意欲を持ったことに、
意義があったと感謝。



第1回サロンに参加の皆さん